

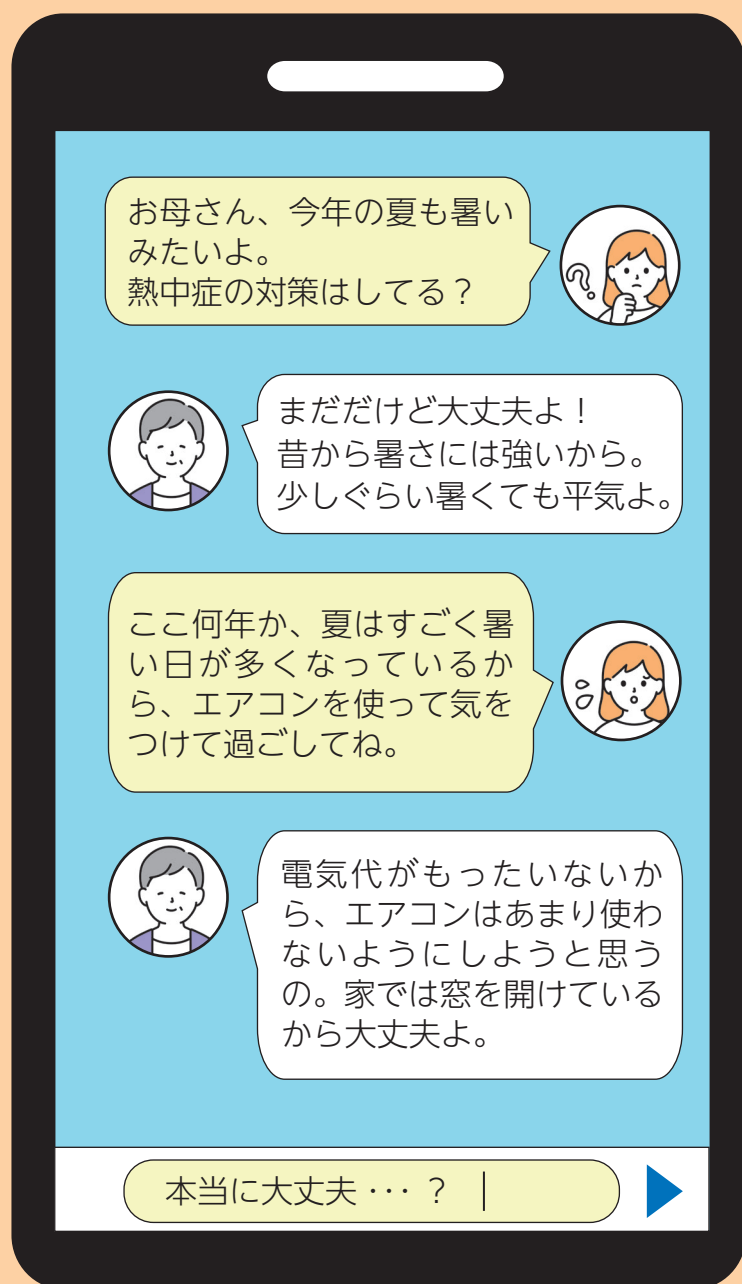
今年の夏も暑い・・・



熱中症の

対策はお早めに！

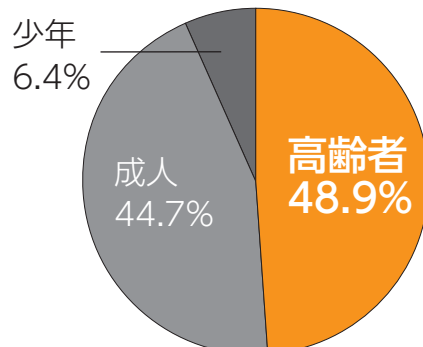
熱中症による救急搬送患者数は、**7月下旬**から**9月上旬**が最も多くなっています。



警戒1

「暑さには強いから大丈夫」
は危険です！

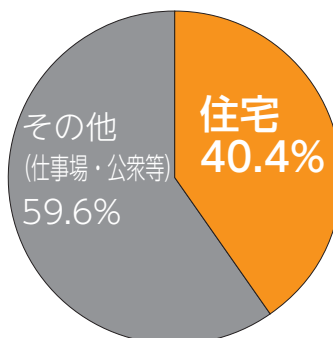
熱中症の**48.9%**が**高齢者**です。
暑いと感じる前に、こまめに水分補給をしたり、普段から睡眠をしっかりとったりするなど、体調管理を心がけましょう。



警戒2

「窓を開けているから大丈夫」
は危険です！

熱中症の**40.4%**が**住宅内**で発生しています。
自宅にいるときも、窓を開けるだけでなく、エアコンを上手に使うなど、適切な空調管理をするように心がけましょう。



※グラフは、令和5年度、市内の割合です。

熱中症関連の厚生労働省のホームページ



▲関連情報



▲予防のための情報・資料

暑いときは・・・

涼しいところへ



クーリングシェルターを開設します

クーリングシェルター（指定暑熱避難施設）は、暑さを避けて休憩を取れる施設として、熱中症特別警戒アラート（熱中症特別警戒情報）が出された際に、指定した施設を開放するものです。

※熱中症特別警戒アラート以外でも、必要に応じて施設を開放します。

クーリングシェルター指定箇所



※7月1日（月）現在です。施設は変更する場合があります。
最新の情報や詳細は、市公式ホームページをご確認ください▶

